

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **06284211 A**(43) Date of publication of application: **07 . 10 . 94**

(51) Int. Cl.

H04M 11/00
G07C 15/00
H04M 1/272

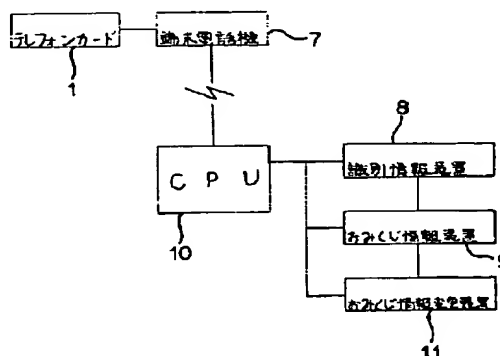
(21) Application number: **04358489**(22) Date of filing: **24 . 12 . 92**(71) Applicant: **ADO METSUSE:KK**(72) Inventor: **YAMADA KAZUYUKI**(54) **SACRED LOT DEVICE BY TELEPHONE CARD**

(57) Abstract:

PURPOSE: To attain sales promotion for telephone cards by giving an identifier as a sacred lot to the telephone cards and providing service of sacred lot information based on the identifier.

CONSTITUTION: After a sheet stuck to a telephone card 1 is exfoliated, a terminal telephone set 7 is used to access a CPU 10 through a public line by using a telephone number set to the card 1. When the CPU 10 replies the call, an identifier set to the card 1 or an identification number selected by an identification information device 8 is entered into a sacred lot information device 9 by using the telephone set 7. One of sacred lot information data is retrieved by the sacred lot information device 9 based on the entered data. The retrieved sacred lot information data are sounded as a voice from a loudspeaker of the telephone set 7 via the public line.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO



(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-284211

(43)公開日 平成6年(1994)10月7日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 M 11/00	3 0 1	7470-5K		
G 0 7 C 15/00	Z	9146-3E		
H 0 4 M 1/272		7190-5K		

審査請求 未請求 請求項の数3 F D (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平4-358489

(22)出願日 平成4年(1992)12月24日

(71)出願人 591260845

株式会社アド・メッセ

大阪市北区南森町1丁目3番27号 丸井ビル6階

(72)発明者 山田 一幸

大阪市北区南森町1丁目3番27号 丸井ビル6階 株式会社アド・メッセ内

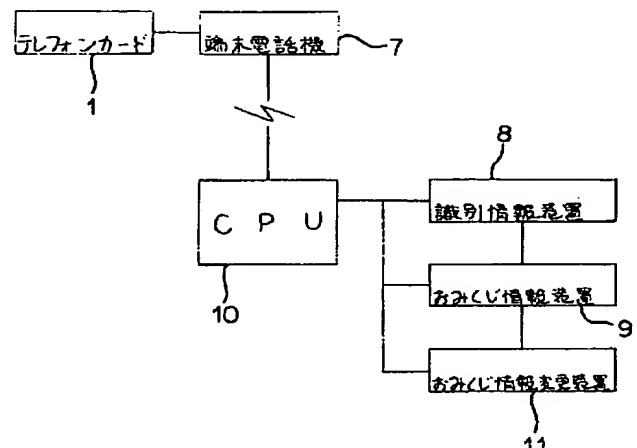
(74)代理人 弁理士 清原 義博

(54)【発明の名称】 テレホンカードによるおみくじ装置

(57)【要約】

【目的】 おみくじ手段としての識別子をテレホンカードに付しこの識別子に基づいておみくじ情報のサービスを与えるとともに、付随的に顧客の購買意欲を喚起してテレホンカードの販売促進を図ることができるテレホンカードによるおみくじ装置の提供にある。

【構成】 端末電話機と識別情報装置とおみくじ情報装置とCPUとテレホンカードとからなるおみくじ装置であって、任意的に選択されたテレホンカードには識別子及び電話番号が付されてなり、端末電話機を介してCPUにこの電話番号でアクセスし、識別子或いはこの識別子に基づいて識別情報装置により選択された識別番号を端末電話機を介して公衆回線によりCPUの作動でおみくじ情報装置に入力し、この入力したデータに基づいておみくじ情報装置により一のおみくじ情報データを検索し、この一のおみくじ情報データを端末電話機の拡声器より音声として出力してなる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 端末電話機と識別情報装置とおみくじ情報装置とCPUとテレホンカードとからなるおみくじ装置であって、任意的に選択されたテレホンカードには識別子及び電話番号が付されてなり、端末電話機を介して公衆回線によりCPUにこのテレホンカードに付された電話番号でアクセスし、前記テレホンカードに付された識別子或いはこの識別子に基づいて識別情報装置により選択された識別番号を前記端末電話機を介して公衆回線によりCPUの作動でおみくじ情報装置に入力し、この入力したデータに基づいて前記おみくじ情報装置により一のおみくじ情報データを検索し、この一のおみくじ情報データを公衆回線を介して端末より出力してなることを特徴とするテレホンカードによるおみくじ装置。

【請求項2】 前記おみくじ装置におみくじ情報変更装置を設け、このおみくじ情報変更装置により所要の日数が経過した後或いは同じ識別子が所要回数CPUによりアクセスすると、前記おみくじ情報装置のデータを変更してなることを特徴とする請求項第1項記載のテレホンカードによるおみくじ装置。

【請求項3】 前記テレホンカードの少なくとも識別子が付された部分に剥離性シートが貼着されてなることを特徴とする請求項第1項乃至第2項記載のテレホンカードによるおみくじ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明はテレホンカードによるおみくじ装置に係りその目的は、おみくじ手段としての識別子をテレホンカードに付しこの識別子に基づいておみくじ情報のサービスを与えるとともに、付随的に顧客の購買意欲を喚起してテレホンカードの販売促進を図ることができるテレホンカードによるおみくじ装置を提供することにある。

【0002】

【従来の技術】 従来、おみくじは神社やお寺又は自動販売機により販売され、星占いや姓名判断等と異なった側面を持つため、年配者から若い人に至るまで愛好されている。星占いや姓名判断、生まれ月の星座占い、干支占い等は、同じ運勢となる人が多く、個人個別の運勢とならない。これに反し、おみくじは例えば同姓同名で同月生まれの人が二人同時に引いた場合でも、別の運勢が出るため個性が高く愛好される原因である。一方、テレホンカードはその表面に綺麗な絵や写真を付して販売されているが、初めのうちは顧客の購買意欲を喚起することができるが、同じ絵や写真では変化がないために徐々に顧客の購買意欲が減退してしまい、テレホンカードの販売促進力が衰退してきている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 おみくじは個性が高

い占いであるが、その販売方法を如何にしたとしても運勢を記すものは紙であり、印刷物で大量生産性による大量同一運勢を嫌う向きにはいまだ不充分であった。

【0004】 そこでこの発明は、おみくじ手段としての識別子をテレホンカードに付し、テレホンカードの販売に際しこの識別子を購入者が選択的に購入できないようにし、この識別子に基づいておみくじ情報のサービスを与えるとともに、顧客の購買意欲を喚起してテレホンカードの販売促進を図ることができるテレホンカードによるおみくじ装置を提供することを技術的課題とするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】 この発明は、上記課題を達成するための技術的手段として、テレホンカードによるおみくじ装置を次のように構成した。即ち、端末電話機と識別情報装置とおみくじ情報装置とCPUとテレホンカードとからなるおみくじ装置であって、任意的に選択されたテレホンカードには識別子及び電話番号が付されてなり、端末電話機を介して公衆回線によりCPUにこのテレホンカードに付された電話番号でアクセスし、前記テレホンカードに付された識別子或いはこの識別子に基づいて識別情報装置により選択された識別番号を前記端末電話機を介して公衆回線によりCPUの作動でおみくじ情報装置に入力し、この入力したデータに基づいて前記おみくじ情報装置により一のおみくじ情報データを検索し、この一のおみくじ情報データを公衆回線を介して端末より出力してなることを特徴とするテレホンカードによるおみくじ装置に係る。

【0006】

【作用】 任意的に選択されたテレホンカードに識別子及び電話番号を付す。この電話番号で端末電話機を介して公衆回線によりCPUにアクセスし、識別子或いはこの識別子に基づいて識別情報装置により選択された識別番号を端末電話機を介して公衆回線によりCPUの作動でおみくじ情報装置に入力する。入力したデータに基づいておみくじ情報装置により一のおみくじ情報データを検索する。一のおみくじ情報データを公衆回線を介して端末より電話機の拡声器より音声として又はファクシミリにより文字として出力される。従って、顧客特に営業マン等はその日の運勢を気にするためにこのテレホンカードに対する購買意欲を喚起することができ、これに伴ってテレホンカードの販売促進を図ることができる。

【0007】

【実施例】 以下、この発明の好適な実施例について図面を参照しながら詳述する。図1はこの発明の一実施例に係るテレホンカードによるおみくじ装置に用いるテレホンカードを示す平面図、図2はこの発明の一実施例に係るテレホンカードによるおみくじ装置のブロック図、図3はおみくじ装置の一のフローチャート、図4は

おみくじ装置の他のフローチャートである。

【0008】このおみくじ装置は端末電話機（7）と識別情報装置（8）とおみくじ情報装置（9）とCPU

（10）とテレホンカード（1）とからなる。このテレホンカード（1）には識別子（2）及び電話番号

（3）が付されている。尚、識別子（2）は図示例では数字で表されているが、猫や犬等の動物の絵による区別性、赤色や青色等の色別性であっても良い。テレホンカード（1）の識別子（2）は購入者が自ら選択できないように、自動販売機で販売するが、店頭で販売する場合は袋に入れて全体を覆う。或いはこのテレホンカード（1）の少なくとも識別子（2）が付された部分に剥離性シート（図示せず）を貼着する。又は、テレホンカード（1）の表面全体を覆うように前記剥離性シートを貼着する。少なくとも識別子（2）が付された部分を剥離性シートで覆い隠せば、店頭でこのテレホンカード（1）を販売した場合であっても、顧客は識別子

（2）を見ることができないために識別子（2）を見て選ぶことができず、くじ引きのように楽しむことができる。勿論、剥離性シートが貼着された或いは貼着されていないテレホンカード（1）を自動販売機で販売しても良い。また、識別子（2）の部分に前記剥離性シートを貼着して覆い隠さずに、テレホンカード（1）を不透明な袋（図示せず）に入れて、前記識別子（2）を覆い隠しても良い。

【0009】次に、前記テレホンカード（1）を用いたおみくじ装置について図3のフローチャートを参照しながら説明する。まず、テレホンカード（1）に貼着された前記剥離性シートを剥がした後に、このテレホンカード（1）に付された電話番号（3）で端末電話機（7）を介して公衆回線によりCPU（10）にアクセス（ステップ1）する。CPU（10）が応答（ステップ2）すると、識別情報装置（8）により例えば「あなたの識別子が数字ならばその番号を入力して下さい。識別子が動物の場合はあなたの識別子は001ですのでその番号を入力して下さい。識別子が色彩の場合はあなたの識別子は002ですのでその番号を入力して下さい。」等と公衆回線を介して端末電話機（7）の拡声器より音声として出力される（ステップ3）。テレホンカード（1）に付された識別子（2）図示例では「007」或いは識別情報装置（8）により選択された識別番号を端末電話機（7）を介して公衆回線によりCPU（10）の作動でおみくじ情報装置（9）に入力（ステップ4）する。この入力したデータに基づいておみくじ情報装置（9）により一のおみくじ情報データを検索する（ステップ5）。この一のおみくじ情報データは公衆回線を介して端末電話機（7）の拡声器より音声として例えば「今日のあなたの運勢は吉です」等と出力される（ステップ6）。

【0010】次に、前記テレホンカード（1）を用い

たおみくじシステムについて図4のフローチャートを参照しながら説明する。前記テレホンカード（1）の任意の位置に図1に示すように今日の総体運の識別子

（4）、今日の恋愛運の識別子（5）、今日の仕事運の識別子（6）等を付す。まず、前述と同様にテレホンカード（1）に貼着された前記剥離性シートを剥がした後に、このテレホンカード（1）に付された電話番号（3）で端末電話機（7）を介して公衆回線によりCPU（10）にアクセス（ステップ1）する。CPU（10）が応答（ステップ2）すると、識別情報装置（8）により例えば「あなたの識別子が数字ならばその番号を入力して下さい。識別子が動物の場合はあなたの識別子は001ですのでその番号を入力して下さい。識別子が色彩の場合はあなたの識別子は002ですのでその番号を入力して下さい。」等と公衆回線を介して端末電話機（7）の拡声器より音声として出力される（ステップ3）。テレホンカード（1）に付された識別子（2）図示例では「007」或いは識別情報装置（8）により選択された識別番号を端末電話機（7）を介して公衆回線によりCPU（10）の作動でおみくじ情報装置

（9）に入力（ステップ4）する。この識別子（2）或いは識別情報装置（8）により選択された識別番号をCPU（10）に入力すると、この入力したデータに基づいておみくじ情報装置（9）により一のおみくじ情報データを検索する（ステップ5）。一のおみくじ情報データが選択（ステップ6）されると、CPU（10）により公衆回線を介して端末電話機（7）の拡声器から音声として例えば「どの運勢にしますか」と出力される。総体運、恋愛運、仕事運等の中から例えば顧客が仕事運を選んだ場合には、この仕事運の識別子（6）をCPU（10）の作用でおみくじ情報装置（9）に入力（ステップ7）する。この仕事運の識別子（6）を入力すると、この入力したデータに基づいておみくじ情報装置（9）により一のおみくじ情報データの中より仕事運に関するデータを検索する（ステップ8）。仕事運に関するデータが選択（ステップ9）されると、この仕事運に関するデータは公衆回線を介して端末電話機（7）の拡声器より音声として例えば「今日のあなたの運勢は吉です」等と出力される（ステップ10）。

【0011】また、本発明であるおみくじ装置におみくじ情報変更装置（11）を設け、このおみくじ情報変更装置（11）によって所要の日数が経過した後、或いは同じ識別子（2）が所要回数CPU（10）にアクセスした場合には、おみくじ情報データを変更する。同じ顧客が同じ識別子（2）を入力した場合であっても、同じデータを出力することがない。尚、本実施例ではデータを公衆回線を介して端末電話機（7）の拡声器より音声として出力しているが、このデータを公衆回線を介してファクシミリ（図示せず）より出力するようにしても良い。

【0012】

【発明の効果】以上のようにこの発明は、端末電話機と識別情報装置とおみくじ情報装置とCPUとテレホンカードとからなるおみくじ装置であって、任意的に選択されたテレホンカードには識別子及び電話番号が付されてなり、端末電話機を介して公衆回線によりCPUにこのテレホンカードに付された電話番号でアクセスし、前記テレホンカードに付された識別子或いはこの識別子に基づいて識別情報装置により選択された識別番号を前記端末電話機を介して公衆回線によりCPUの作
10 動でおみくじ情報装置に入力し、この入力したデータに基づいて前記おみくじ情報装置により一のおみくじ情報データを検索し、この一のおみくじ情報データを公衆回線を介して端末より出力してなることを特徴とするテレホンカードによるおみくじ装置であるから以下の効果を奏する。即ち、購入者が自ら選択することのできな
20 い識別子に基づいて一のおみくじ情報データを公衆回線を介して端末電話機の拡声器より音声として出力されるので個性が高く、更にこのおみくじ情報データはおみくじ情報変更装置により所要の日数が経過した後、或いは同じ識別子が所要回数CPUによりアクセスするとおみくじ情報データを変更するため、例えば購入者が午前と午後それぞれ電話をしたり、また二人の購入者が同じ識別子を入力した場合であってもそれぞれ異なったおみくじ情報データが同じ日に出力される場合があり更に個性を高めることができる効果を奏する。また、顧客＊

*特にその日の運勢を気にする人にとっては有効な情報が提供されるとともにテレホンカードに対する購買意欲を喚起され、これに伴ってテレホンカードの販売促進を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例に係るテレホンカードによるおみくじ装置に用いるテレホンカードを示す平面図である。

【図2】この発明の一実施例に係るテレホンカードによるおみくじ装置のブロック図である。

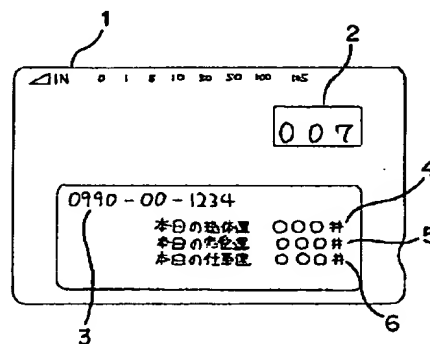
【図3】この発明の一実施例に係るテレホンカードによるおみくじ装置の一のフローチャートである。

【図4】この発明の一実施例に係るテレホンカードによるおみくじ装置の他のフローチャートである。

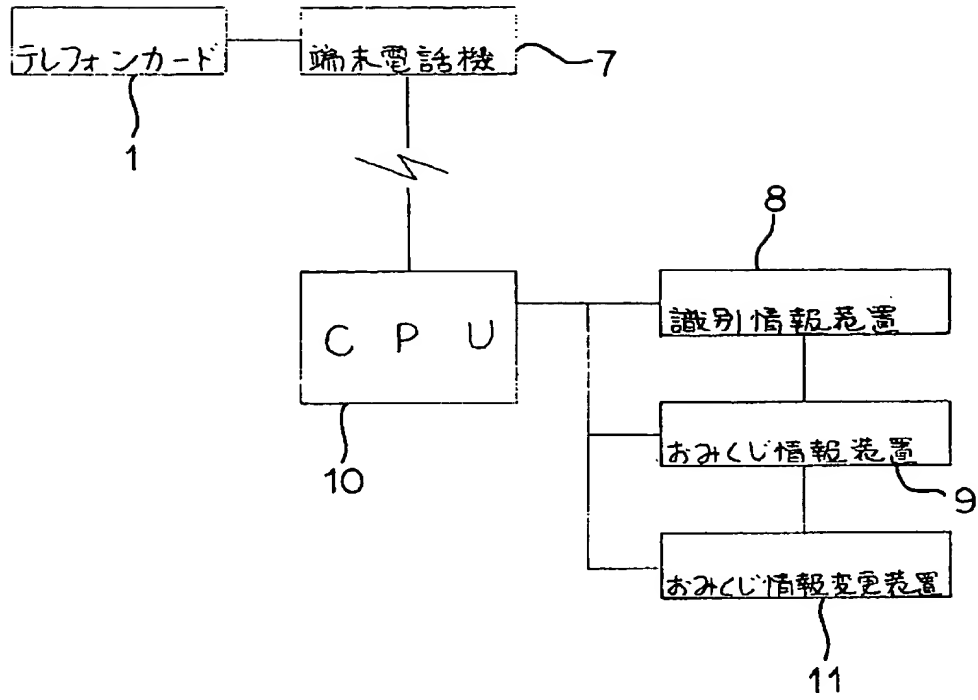
【符号の説明】

1	テレホンカード
2	識別子
3	電話番号
4	識別子
5	識別子
6	識別子
7	端末電話機
8	識別情報装置
9	おみくじ情報装置
10	CPU
11	おみくじ情報変更装置

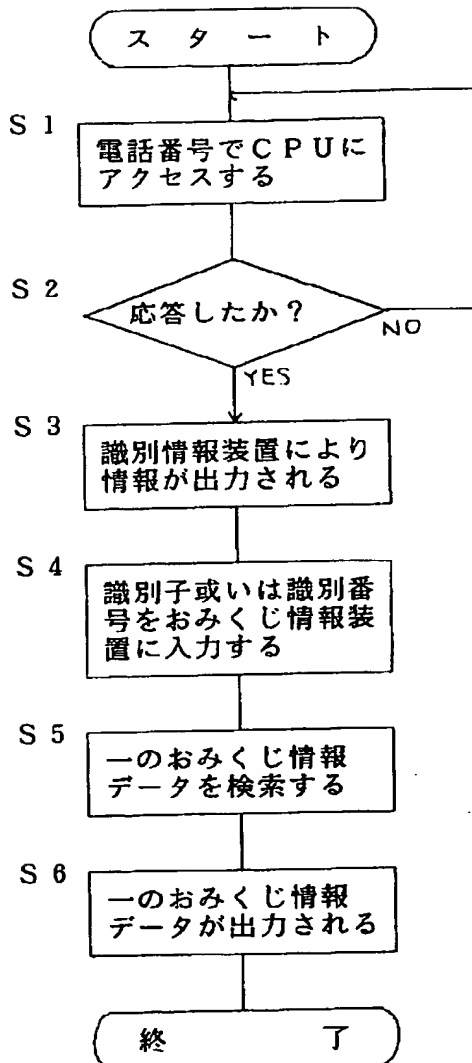
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

